「人気温泉旅館ホテル250選」に入選

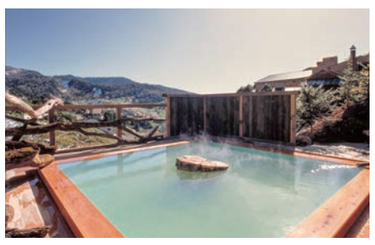
順不同　特集4～7面

本社主催「人気温泉旅館ホテル250選」に5回以上入選した宿に贈られる「5つ星」の認定証

温泉、料理、施設、サービス…個性が光る〝こだわりの宿〟

群馬県・万座温泉　万座温泉日進館　風呂を楽しむ

自然豊かな高原の癒やし湯


展望抜群の露天風呂「極楽湯」

自然豊かな上信越高原国立公園内に位置する万座温泉　日進館（大野豊社長）は、標高約1800㍍付近にある高原の温泉郷だ。硫黄濃度「日本一」という乳白濁色の湯で、昔から万病に効くといわれてきた。今、心身を癒やす現代型の湯治宿として人気だ。

万座温泉は自噴、掛け流し、高温源泉、高効能、にごり湯が特色。1日約500万㍑の湯量を誇る。

天然木を浴槽に使ったお風呂の湯巡りができる。「極楽湯」は山々と満天の星空が広がる展望露天風呂。モダンな新館にある「万天の湯」は檜（ひのき）を配した風呂で、大きな窓からの眺望が抜群。

「円満の湯」は家族などで利用できる貸し切り風呂。太い木の柱に支えられた大浴場「長寿の湯」には、館内最大の湯船で万座最古という「苦湯」などのお風呂がある。

▽万座温泉　日進館は群馬県吾妻郡嬬恋村万座温泉。☎0279(97)3131。https://www.manza.co.jp/

山梨県・西山温泉　慶雲館　風呂を楽しむ

「最古の宿」に多彩な風呂

野天風呂　望渓の湯

慶雲館（川野健治郎社長）は、創業が飛鳥時代の慶雲2年（705年）で、「世界最古の宿」としてギネスブックに認定されている。藤原鎌足の長男が開湯したという温泉は、千年を超す歳月の中で一度も枯れず、戦国武将や文人を含め多くの人々に愛されてきた。

自然湧出の源泉を4本所有するほか、2005年に開湯1300年の記念事業で掘削を行ったところ、高温、豊富な湯量を持つ自噴泉を掘り当てた。給湯、シャワーに至るまで源泉から加水・加温せずに使用している。

趣の異なる6種類の風呂がある。高野槙（まき）を使った「野天風呂　白鳳石を配した「望渓の湯」、白鳳の湯」は、「渓流野天風呂　川のせせらぎ、四季の自然を感じられる。「桧香の湯」と「石風の湯」は最上階の展望風呂。石造りの貸し切り野天風呂（2カ所）は予約制で利用できる。

▽慶雲館は山梨県南巨摩郡早川町西山温泉。☎0556（48）2111。https://www.keiun-kan.co.jp/

長野県・白樺温泉　池の平ホテル＆リゾーツ　風呂を楽しむ

THE LAKE RESORT

湖畔混浴　空

白樺リゾート池の平ホテル＆リゾーツ（矢島義擴社長）は、昨年4月22日に池の平ホテル新本館がグランドオープンした。

コンセプトは「THE LAKE RESORT」。北八ヶ岳の源泉「天然温泉　湖天の湯」の「湖畔混浴　空（水着着用）」からは雄大な白樺湖の絶景が広がり、展望サウナと併せてレイクリゾートの解放感を堪能できる。内湯は男女入れ替えの「石の湯」と「木の湯」で心身ともに癒やされる。湯上がりラウンジでは、日本百名山「蓼科山」の伏流水とその炭酸水が無料で味わえるのも魅力だ。ダイニングや客室からも絶景が楽しめ湖をより近くに感じながら思い思いの時間を過ごせる。

もう一つのコンセプトは「信州五感のショーケース」。信州の食や風土を温泉街の雰囲気で楽しめる「しらかば仲見世」で体現している。

▽白樺リゾート池の平ホテル＆リゾーツは長野県茅野市白樺湖。☎0266（68）2100。https://shirakabaresort.jp/ikenotaira-hotel/

長野県・湯田中温泉　一茶のこみち美湯の宿　風呂を楽しむ

正真正銘の源泉100％掛け流し

ジャグジーの内風呂

長野県・湯田中温泉の老舗旅館、一茶のこみち美湯の宿（斉須正男社長）の温泉は、三つの源泉をブレンドしたお湯が特徴。同館では湯守が1日中湯量や温度などの調整・管理を行っている。長野県が独自に定める温泉規格にも初めて認定されており、今でも厳正に基準が守られ続けている。

入浴方法にもこだわっている。内風呂の一部はジャグジーになっており、人体へのマッサージ効果だけでなく、お湯を柔らかくする「湯もみ」の効果も高めている。

同館ならではのSDGsを意識した取り組みも行っている。60～90度の源泉を熱交換器に通すとお湯が適温になることを利用し、水で薄める必要なく源泉100％掛け流しを実現。この熱交換器を使って温泉熱利用システムも1990年から導入した。源泉の熱で水を温め、給湯や館内暖房に再利用している。

▽一茶のこみち美湯の宿は長野県下高井郡山ノ内町平穏2951の1。☎0269（33）4126。https://yudanakaview.co.jp/

長野県・扉温泉　明神館　風呂を楽しむ

美と健康の旅

立ち湯「雪月花」

「ルレ・エ・シャトー」に加盟する扉温泉明神館（齊藤忠政社長）は1931年に湯治場として創業。この地域は松本の水源といわれ、市内の奥社が多く建つ神聖な場所とされてきた。それゆえ、神々が住まい、湯治に訪れる場所といわれている。

三つの浴場があり、代表的な浴場である立ち湯「雪月花」は立った状態で半身浴を楽しめる。足の先端には約1㌧の水圧がかかり、血の巡りを良くする効果が期待できる。温度は38～40度で、副交感神経を高め、自律神経の調整をしやすくするためにゆっくりと入浴できるように設定。

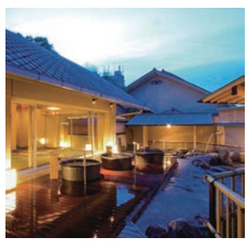
露天風呂を備えた大浴場「白龍」やパワースポットといわれる川の合流地点に一番近い場所に寝湯「空山」がある。

宿は三体の龍神様が守っているといわれており、常連客の多くは龍神様に会いにみえるという。

▽明神館は長野県松本市入山辺8967。☎0263(31)2301。https://www.tobira-group.com

三重県・鳥羽本浦温泉　サン浦島　悠季の里　風呂を楽しむ

趣異なる二つの源泉


男性露天風呂

伊勢志摩国立公園、鳥羽本浦温泉の「サン浦島　悠季の里」（吉川勝也社長）は、雄大な伊勢湾の景色を間近に望む宿。敷地にはこの地で最も古い平成元年に湧出した「珠光の湯」と、平成26年に湧出した「〝新〟珠光の湯」の二つの源泉があり、趣の異なる湯を思う存分楽しめる。

ともにアルカリ性単純温泉だが、珠光の湯は透明でpH9・5、〝新〟珠光の湯は微弱白色でpH9・8と、見た目と成分が異なる。前者は神経痛や筋肉痛、後者は慢性消化器病や冷え性に特に効くという。

大浴場「まろびね庵」（まろびねは「うたた寝」の意）で湯巡りを楽しみたい。男女とも露天風呂をはじめ、ひのき風呂、陶器風呂（男性用）、大桶風呂（女性用）と、多彩な湯船が広がる。

3種類の貸し切り風呂も備える。このうち「参の湯」は森林浴とともに温泉を楽しめる館外の露天風呂。温泉露天風呂付きの特別客室も用意している。「さらなる寛ぎをお届けするために7月にロビーをリニューアルした」（同館）。

▽サン浦島　悠季の里は三重県鳥羽市浦村町1215の5。☎0599（32）6111。https://www.sun-urashima.co.jp/

富山県・金太郎温泉　金太郎温泉　光風閣　風呂を楽しむ

混合泉を源泉掛け流しで

「カルナの館」の庭園大露天風呂

日本の名湯、金太郎温泉　光風閣（木下荘司社長）の源泉は、地下千㍍から湧き上がる全国でも珍しい硫黄泉と食塩泉からなる混合泉。成分の効能には定評がある。泉温は県で最も高い75度で湯量も豊富。源泉100％掛け流しで提供する。

広さ300坪の大浴場「壁画大浴殿」は、九谷焼陶板の壁画を浴室一面に展示。「カルナの館」には、全国から集めた銘石、奇石を使った「立山連峰パノラマ大浴殿」や「庭園大露天風呂」がある。

食事は富山湾の季節の魚、県の旬の食材が楽しめる「松会席」を、7月リニューアルオープンの「Dining瑞兆」で堪能したい。一品ずつ料理の説明とともに楽しめるプライベートな空間となっている。

最近では客室改装にも力を入れており、80平方㍍以上ある露天風呂付きスイートルームなどで、ラグジュアリーな滞在を実現している。

▽金太郎温泉　光風閣は富山県魚津市天神野新6000。☎0765(24)1220。https://www.kintarouonsen.co.jp/

兵庫県・湯村温泉　朝野家　風呂を楽しむ

全てを源泉掛け流しで

広々とした湯殿

兵庫県湯村温泉の朝野家（朝野泰昌社長）は、自らが四つの源泉を保有し、毎分430㍑、98・4度の高温の湯を自然湧出。これらを大浴場はもとより全ての客室で掛け流しで使っている。「蛇口をひねれば全て天然温泉」。客室の洗面所まで温泉の旅館は珍しい。

大浴場、露天風呂は「彦星」「織姫」があり、男女入れ替え制。大浴場はひのきの香りがすがすがしい広々とした湯殿。露天風呂は情緒あふれるわらぶき屋根と大きな水車をしつらえた、豪快さとシズル感が溶け合った空間。露天風呂から地下に下りると地熱を利用した地熱低温サウナ「夢千代洞」がある。

泉質はナトリウム―炭酸水素塩・塩化物・硫酸塩泉。肌を柔らかく、白く、つるつるにする「美肌の湯」だ。

温泉街の中心「荒湯」（源泉）では、高温の湯つぼを使ったゆで卵作りが体験できる。併せて楽しみたい。

▽朝野家は兵庫県美方郡新温泉町湯1269。☎0796（92）1000。https://www.asanoya.co.jp/